

# 西南学院大学 図書館報

No. 4 8

1970年10月14日発行

福岡市西新6丁目

西南学院大学図書館



## 大学図書館の方向

図書館長 清田正喜

さる7月16日から3日間、長野県軽井沢において、第3次第1回大学図書館研究集會が開かれた。主催は私学研修福祉会で、日本私立大学連盟が実施に当たった。目的とするところは、大学図書館本来の使命を考へて、その現状を把握し、大学の教育・研究に奉仕する図書館の眞の姿を追求しようというのであった。したがって、大学図書館の管理運営上、当面の諸問題を討議する館長會議と、大学図書館員としての意識と専門的職能の向上を図る研究部會との二種別に分けられた。研究部會には伊藤司書が参加して「大学図書館におけるレファレンスワークについて」という研究発表によって、情報化時代と図書館との関連性を説き、本学図書館の今後のあり方を述べられた。わたくしが出席した館長會議はフリートキング方式によって提起された諸問題について、逐次討議を行なった。まず「大学教育・研究体制と大学図書館の密着化」が発題された。もともと密着化は当然のことなのに、これを採り上げねばならない現状が問題なのである。これについては、しっかりした長期計画を立てることが大切だが、ともかく現象面から善処してゆき、たとえば教師と学生の図書購入の問題については、情報センターなどを考慮してみる。次に「大学図書館近代化の方向」という課題が提起された。公共図書館はつとに近代化への姿勢をとっているのに、大学図書館は出足が遅れている。これについて慶応大学では海外図書館視察員を派遣して、次の体制を整えた

という。従来は図書館と研究室とが全く独立した機関であったので、その統合を図るために各キャンパスに情報センターを置いた。それを本部の情報サービスセンター（レファレンスを含む）が統轄し、集書と整理との一元化をなした。そしてサービスポイントを別にし、いままで研究者を主としていたサービス（集書なども選書権と利用権とが研究者の独占になりがちであった）を学生の方に向けるようにした。たとえば、学習基本図書コレクションに重点をおき、これを一般教育担当の教員に依頼する。つまり読書指導に当たって、一般的なものには図書館で行ない、専門的なのはゼミに主体をおく。そして中央情報センターにおいて公開講座「文献利用の仕方」を行ない、学生にさらに徹底させる。このような慶応大学で企てた改革は、目まぐるしい情報化の時代にあって、なお旧態依然たる大学図書館のシステムに、当然、加えられなければならない最初のメスなのである。このほか、図書館業務の機械化、大学図書館の相互協力（利用の意味も含めて）、図書館規則違反者に対する罰の問題などについて熱心に討議を行なった。本学においても、現在背負っている諸問題について、また今後の方向について、どのように体制をかためてゆくか、真剣に検討してゆきたいと思っている。

(写真は館長會議にて)

辞書のじょうずな使い方 その4

## 百 科 事 典

司 書 長 山 下 和 夫



百科事典というのは、社会のあらゆる知識を盛りこんで、これを利用しやすい形にまとめたものですから、百科事典についての理解を深めておけば、広い範囲にわたって概括的な知識を容易に求めることができます。本学の図書館でも、百科事典は辞書・事典類のうちで最もよく利用されているものの一つでしょう。最近では、一般家庭にまで浸透して、いわゆる“百科事典ブーム”をよんでいます。つい先日にも近所の魚屋のおじさんが「ジャポニカでえのは、いい本ですかい」と聞くので、説明してやると、「いえ、なにね、客間の飾りにしようと思ひましてね」とのことでした。こうした単なる装飾用の場合は別として、情報を得る手段として百科事典を使いこなすには、百科事典の特徴をよく心得ておくことが、何よりも大切です。そこで、ここでは本学の図書館にあるおもな百科事典について、ひとつおりの解説をすることにしましょう。

## &lt;日本語&gt;

## ◎世界大百科事典 平凡社 1964 全24巻

戦後わが国で、はじめて本格的な百科事典として刊行されました。世界の名にふさわしく、広い視野にたって編さんがなされており、また学術的な項目が多いので、学習上たいへん有用です。

## ◎大日本百科事典 Japonica 小学館 全18巻 現在刊行中

学術的百科事典として、小学館が世界大百科事典(平凡社)に対抗していこうとするものです。この特色は、解説の末尾に、それぞれの項目に応じて、もっとくわしく調べたいときの参考図書や問い合わせ先き、それに実際に見ることのできる博物館などの施設が明示してあることです。わが国の百科では、はじめての試みといえます。

## &lt;英語&gt;

## ◎ Encyclopaedia Britannica 24 vols. 1959

古い歴史を持ち、学術的に高い水準を保っていることで知られる権威ある百科事典です。長い論文を掲載し、有益な書目が付してあります。

## ◎ Encyclopedia Americana 30 vols. 1963

学術性と実用性を兼ねた小項目主義の事典です。Britannica がヨーロッパ関係の項目にくわしいのに対して、アメリカ関係の項目に重点をおいているのは当然のことでしょう。

## &lt;独・佛語&gt;

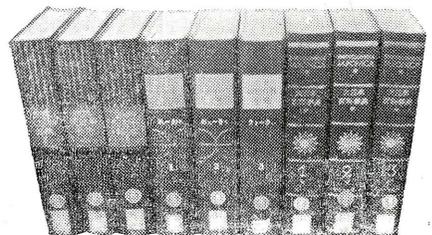
## ◎ Der grosse Brockhaus 12 vols. 1957

世界の百科事典の先駆者です。小項目主義で、とくに科学・技術方面にすぐれています。

## ◎ Grand Larousse encyclopédique 10 vols. 1960

ラルース系統のものは、いずれも小項目主義でことばの解説にすぐれており、辞書の役目も果たすところに特色があります。小型で簡便なものに Petit Larousse があります。

百科事典のように大部なものは、その編集のために多くの時間を要しますから、最新のものであってもこれに最先端の知識を要求することは無理だとされています。Britannica のような外国の百科事典は、補遺として年鑑を刊行してその欠を補っていますが、わが国のものには、そのような例はありません。百科事典だけにたよらず、常に他の新しい専門書と対照して用いるようにしたいものです。



## 卒業論文作成の皆さんに！

来春、学窓をさらされる4年生の皆さんは、担当教授のもとで、卒業論文作成のための準備をすすめていられることと思います。ここでは皆さんが選定された論文のテーマについて、研究資料を提供する図書館の立場から資料の検索の仕方を少しのべてみることにします。

卒業論文のテーマの選定には、自分が研究したいと思うテーマを先にきめて、それに関連する文献を集める方法をとる人が多いようですが、その選定されたテーマがよいテーマであっても、そのテーマについての文献が少なければ、論文作成に困難をとまなうものです。従って、まずできるだけ多くの参考文献をさがしだすことが必要です。

まず選んだテーマについて、どういう図書の文献があるかを調べる手がかりの一つに、図書館の分類目録があ

ります。これは同じ主題の図書は同じところにというように、一定の主題に関する図書館の図書をまとめてさがしやすいようにした目録ですから、テーマに関連する分類番号を調べれば、それに関する文献がでてきます。書架にある本だけ見ると、貸出中のものや、閉架書架に所蔵されている文献を見落すこととなります。

次に学術雑誌の文献についてですが、雑誌は文献の量が多いことと、速報性にすぐれているという特徴があります。こうした学術雑誌に掲載された文献を調べるには、国立国会図書館からでている「雑誌記事索引」(月刊)、(2階雑誌架に備付)があり、主題ごとに各種の雑誌に掲載された文献名とその出所がでていますのでこれを調べれば文献の発見に便利です。このほか各大学の論集・紀要に逐次発表されている論文の中に必要な文献をさがす場合には、富士短期大学からでている「文献」(次頁下段につづく)

### 随 想

秋もしだいに深まると、来春早々提出の卒業論文が気になってくる。卒業論文といえば私の場合、学部4年生で提出した論文がまず頭に浮かぶ。題目は「民主的指導法の効果に関する実験的研究」、長さは400字詰め130枚程度であったと思う。

題目に示されるとおり、これは集団指導法(リーダーシップ)に関する集団力学(グループ・ダイナミックス)的研究の報告である。学部4年の夏休み前、卒論のことで指導教官に相談にいったら、「ちかく研究室で一つの実験を計画しているので、それに実験者として加わり、その結果をまとめて卒論にしたら」という、ありがたい示唆をいただいた。

小学校5年生男子6名からなる小集団に折鶴おり(個人作業)や風景画の制作(集団作業)をやらせた。その際、助手や大学院の人が集団のリーダーとして、専制的指導法(あるいは民主的指導法)で集団の指導を行なった。

結果はあまりすっきりとはまとまらなかったが、とにかく一つの実験に実験者として参加し、条件の統制、変数の操作、データの収集、結果の統計的処

理まで、大勢の先輩、仲間に助けられながら一つの研究を全うしたという感じはいまも強く残っている。

被験者のなかでとくに実験上重要な役割をとるようあらかじめ実験者が依頼をし、それを無事勤めてくれた子どもたちを実験の全過程終了後お礼として平和台ヘナイターを見せに連れて行ったこと、折鶴があまり沢山できすぎて(始めは病院の患者さんのお見舞い用として送ることを考えていたが、なかに折り方のひどくきたないものも数多く混じっていて、それが不可能となり)処理に困ったことなどがなつかしく思い出される。

もちろん私の場合も卒論執筆に当って、文献や各種資料を参考にし、その意味で図書館を利用したわけであるが、それにもましてデータ収集に大きなエネルギーを費やしたと思う。

卒論を書き終えたときの気持は格別で、ひとかどの研究者になったような気さえた。しかしその後読みなおしてみると、その不十分さにわれながらあきれるほどである。現物は製本されて母校の図書館のいちぐうにいまも収められている。

(筆者は本学助教授)

## 卒論の思い出

白 樫 三 四 郎

## 〈 ニュース 〉

## 図書館委員会

45. 6. 26 (議題) ①図書費残高の引き上げについて ②図書館委員の増員について ③別途積立金による欠本補充について

## 職員会

45. 7. 1 ①夏期休暇中の勤務上の諸注意 ②大学院関係の特別事務組織 ③実務研修方法について  
45. 8. 20 ①大学院関係の特別体制について ②実務研修「目録の配列方法」(杉本) ③奉仕係業務研修発表(大塚)

## 司書会

45. 5. 28 国連寄託図書館の開館式について  
45. 6. 4 私大図書館協会会議の開催準備  
45. 6. 18 注文手続の変更  
45. 8. 27 学研分科会図書再整理基準検討  
45. 9. 10 文献情報編集案について  
45. 9. 18 仮学生証の取り扱いについて

## 人事異動

江頭輝行 45. 10. 1 付 学生課に配置転換

## 研修・出張

- 西日本図書館学会 45. 6. 20 (於福岡大学)  
「図書館業務の機械化」その他の研究発表あり。伊藤課長補佐出席。  
国連寄託図書館の会 45. 6. 26 (於京都国連寄託図書館) 国連資料の整理ならびにお互いの協力方法について協議。伊藤課長補佐出席。  
福岡大学図書館見学研修 45. 7. 14  
昨年11月に完成した福岡大学の新図書館の施設や運営の状況を見学。  
山下司書長ほか職員11名  
私大連盟図書館研究集会 45. 7. 16～19 (於浅間ホテル) 館長会議 清田館長出席。研究部会 伊藤課長補佐出席。  
私大図書館協会総大会 45. 7. 21～23 (於専修大学) 清田館長出席。

〔前頁中段よりつづく〕

「ジャーナル」(月刊)があり(2階雑誌架に備付)全国の大学の論集・紀要の目次が紹介されています。

以上のほか、特に商学部・経済学部の方のためには、銀行・会社・経済諸団体などからの寄贈資料もあります。おたずねになりたいことがありましたら受付までお申し出ください。(伊藤)

## 私立大学図書館協会春季西地区部会

さる6月12日(金)

本学において私立大学図書館協会春季西地区部会が行なわれた。名古屋以西の私立大学から関係者約60名が参加して、大学図書館の協力活動および情報管理の問題について熱心な討議がなされた。



## 告知板

- 大学祭期間中の開館時間  
11月10日(火)～14日(土)の大学祭期間中は、午後5時に閉館しますのでご承知ください。
- 雑誌架の増設  
雑誌の増加にともなって、雑誌架を増設しましたので、各雑誌の場所が若干移動しました。
- 仮学生証について  
学生証を携帯しなかった人が図書館に入館するには、学生課で仮学生証の交付を受けてきてもらうことになっています。この仮学生証は、従来は写真の貼付のないものが使われていましたが、今後は学生課でポロライド撮影した写真の貼付されたものを使用していただきますのでご承知ください。
- 卒業論文製本代金について  
卒業論文は製本のうえ、図書館に保存されることになっています。したがって、卒業論文の提出にあたっては、下記の製本代金を経理課に納入しなければなりません。  
商学部・経済学部学生 1人につき 220円  
文学部英文学科学学生 1人につき 80円

## あとがき

この号から図書館報の付録として、受贈図書・資料目録を挿入し、個人や諸団体から図書館にいただいた図書・資料の紹介を行なっていくことにしました。この中には有益な資料類も多いので、おぼえてご利用ください。

最近、図書の無断持出しや、切り取りなどの不正な行為を行なうものがでてきていることは誠に残念です。このようなことの絶対にならないようお願いしたいものです。

(伊藤)

自 昭和45年4月 ～ 至 昭和45年9月

(敬称略)

愛知県経済研究所より 愛知県中小企業の経営動  
向 他1冊

秋田書店より 日本革命の戦略

青森県企画部統計課より 青森県の経済構造

朝日出版社より ゲーテと医学

中部開発センターより 中部開発センター図書目  
録 昭和45年

大韓民国駐日公報館より KOREA 20年

福岡アメリカ文化センターより 経済体制論  
他3冊

福岡銀行より 中原嘉左右日記 第1巻

福岡韓国教育文化センターより 今日の韓国  
1970 (2部)福岡県文化会館より 福岡県近世文書目録  
他2冊福岡県教育委員会より 九州縦貫自動車道関係埋  
蔵文化財調査報告I 他4冊

福岡県民生部より 福岡県の福祉

福岡県労働部労政課より 福岡県の賃金事情

福岡県労働部職業安定課より 労働市場年報  
昭和44年

福岡県選挙管理委員会より 選挙の記録

福岡市より 博多港の歩み

福岡市役所より 福岡市統計書 昭和44年版

福島県企画開発部統計課より 福島県統計年鑑  
昭和44年度外務省より 条約集昭和44年多数国間条約 他3  
冊

日田市教育委員会より 平野五岳漢詩集録

法務図書館より 法律関係雑誌記事索引 第10号  
昭和43・44年兵庫県労働部より 労働経済白書 昭和43年 他  
1冊

石井記念友愛社より 石井十次日誌明治17年

時事通信社より 忘れてならぬ歴史の一頁

神奈川県より 神奈川県勢要覧 1969

関西大学東西学術研究所より 蔵漢対訳賢愚經

川上太郎教授より 国際私法の国際的法典化 他  
113冊

霞山会より 日中関係基本資料集 1949—1969

経済企画庁より 法人企業投資予測統計調査報告  
昭和44年12月実施 他3冊

経済企画協会より 昭和45年度年次経済報告

経済審議会より 新経済社会発展計画

建設省河川局より 海岸統計 昭和44年度版

木村毅教授より 自伝上一ツツリニー 他1冊

金融経済研究所より 日本の金融統計

国民文化研究会より 憂国の光と影

国立国語研究所より 社会構造と言語の関係につ  
いての基礎的研究2 他1冊国立国語図書館より 新収洋書総合目録 1967他  
1冊国立教育研究所より わが国高等教育の問題状況  
(2部)

国税庁より 第18回事務年報 昭和43年度

甲南大学より 現代経営学の課題

熊本県企画部統計調査課より 熊本県の経済構造

熊本国税局より 熊本国税局統計書 昭和43年度

久留米大学より 久留米大学25年史 昭和28年

京都府より 京都府統計書 昭和43年 他2冊

京都府労働経済研究所より 心身障害者の雇用の  
概況 他2冊京都商工会議所より 京都府下における最近の賃  
金示標 昭和43年度 他2冊九州経済調査協会より 産炭地域振興委託調査報  
告書 他1冊

松山商科大学より 近代社会思想の源流

文部省より 学校基本調査報告書 昭和42年度  
他2冊文部省史料館より 史料館所蔵史料目録 第16集  
日本万国博覧会協会より 日本万国博覧会公式ガ  
イド日本バプテスト連盟出版部より バプテストの人  
と思想

日本大学生産工学部より 新強磁性合金に関する

- 研究集録  
 日本経営者団体連盟より 産業労働現勢報告  
 昭和44年度年報  
 日本国有鉄道監査委員会より 日本国有鉄道監査  
 報告書 昭和44年度  
 農業総合研究所より 南九州農村の調査記録  
 大阪万国博スイス政府館より スイス(3部)  
 大阪府中小企業団体中央会より 中小企業労働事  
 情実態調査報告書 昭和44年度  
 大阪府立商工経済研究所より 大阪府卸商業の機  
 能と構造 他16冊  
 プリマハム株式会社より 社史  
 坂本好男氏より ガン病棟 第2部  
 専修大学より 専修大学九十年小史 1879~1969  
 社会保険庁より 事業年報 昭和43年度  
 証券投資信託協会より 証券投資信託年報  
 昭和44年版(3部)  
 総理府統計局より 個人企業経済調査年報  
 昭和43年度 他11冊  
 鈴木自動車工業株式会社より 50年史  
 徳山文之助氏より 日置流弓目録  
 通商産業省大臣官房調査統計部より わが国の商  
 業 1969  
 内田忠夫・衛藤審吉氏より 新しい大学像をもと  
 めて  
 ヨルダン社より 結婚の障害  
 吉田茂伝記刊行編輯委員会より 吉田茂  
 川上太郎教授より 神戸法学雑誌 他17種  
 福岡アメリカ文化センターより The New  
 Illustrated Medical and Health  
 Encyclopedia, Vols. 1-14  
 福岡アメリカ文化センターより United States  
 Code, 11vols. 他  
 石本岩根教授より Oertel, R. - Gemäldegalerie  
 Berlin  
 大内和臣助教授より Casner, A. J. - Estate  
 Planning  
 文海知津復刻刊行会より 文海知津 上、下、解説  
 原田三喜雄教授より アメリカの日本研究  
 神奈川県企画調査部より 県勢ダイジェスト  
 昭和45年版  
 経済企画協会より 国民生活白書 昭和45年版  
 清田正喜教授より 原典による日本文学史  
 他2冊  
 神戸市役所より 神戸港大観  
 京都府より 京都府治要覧  
 文部省史料館より 近世史料所在調査概要  
 日本国有鉄道より 世界各国鉄道統計 1968年度  
 大本七十年史編纂会より 大本事件史  
 新聞販売百年史刊行委員会より 新聞販売百年史  
 総理府統計局より 事業所統計調査報告 昭和44  
 年 第2巻 都道府県編その9 他6冊  
 東京都経済局より 世界大都市比較統計年表  
 昭和45年 他1冊

